

動物アレルギー医療センターにおける 痒診治療アルゴリズム'16

EBM からエンピリカル治療まで

日々の臨床現場において皮膚疾患の中でも特に頭を悩ますことの多いアレルギー性皮膚疾患にフォーカスを当て、動物アレルギー医療センターで実際に行っている診断的アプローチをご紹介します。そして明日からすぐに使えるテクニックや知識を提供できるような内容にしたいと考えています。私は研究者ではなく臨床家なので科学的根拠は重要視します。しかし、例えば科学的根拠がなかったとしても、エンピリカルな治療によって飼い主様・ペットが喜んでくれるのであれば、治療オプションに提案します。そのような多くの経験をお伝えできる本講演が、同じ臨床家として診察室という戦場で戦う先生方の“武器”となれば幸いです。

プリモ動物病院練馬院長 / 動物アレルギー医療センターセンター長 **川野浩志**

第1回

2016年 **1月28日 木**
19:00 ~ 21:30

テーマ

掻痒アルゴリズム

スキンケア について
膿皮症 について

厄介な多剤耐性菌に遭遇した際に治療オプションとなる“トラブルシューティング (武器)”をいかに多く持っているかで治療成績は左右されます。また、脂漏性皮膚炎症例に対するスキンケアでは、当院で行っている4ステップのスキケアシステムについて解説いたします。

抗生物質
VS
スキンケア

第2回

2016年 **2月25日 木**
19:00 ~ 21:30

テーマ

食物アレルギー

I 型過敏症 について
IV 型過敏症 について

臨床現場で一番頭を悩ませるのは、食物アレルギーと犬アトピー性皮膚炎が併発している症例。これら2つの疾患をいかに区別して“交通整理”ができるかがポイントとなります。この問題に鋭くメスを入れて分かりやすく理解できる思考回路を解説いたします。

低アレルギー食
VS
自家製食

第3回

2016年 **3月31日 木**
19:00 ~ 21:30

テーマ

犬アトピー性皮膚炎の 治療オプション

薬物療法 について
アレルゲン特異的免疫療法 について

犬アトピー性皮膚炎を疑いアレルギー検査を実施したが、アレルゲン特異的IgE値がすべて正常範囲であった場合、その時に何を考え、どのように治療プランを組み立て、どう戦略的に治療するかを解説いたします。

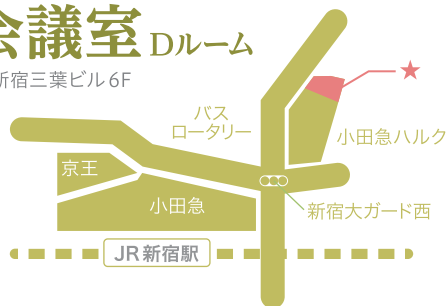
薬物療法
VS
腸内フローラ

会場

ハロー貸会議室 Dルーム

東京都新宿区西新宿 1-5-11 新宿三葉ビル6F

JR・地下鉄「新宿駅」
西口より徒歩1分



主催 株式会社 Life&Tail

定員 30 名 (先着)

参加費 30,000 円 / 人 (全3回)

復習用動画配信 **あり**

有料WEB配信 **あり**

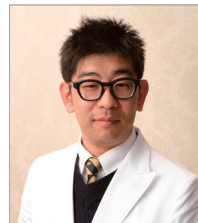
2016夏 配信予定

講師

川野浩志

プリモ動物病院練馬 院長
動物アレルギー医療センター センター長

日本獣医皮膚科学会認定医



学歴 北里大学獣医学部獣医学科 卒業
山口大学大学院連合獣医学研究科 在籍
研修 東京大学附属動物医療センター内科系診療科
オハイオ州救命動物医療センター MedVet 皮膚科
ニューヨーク VCA Animal Specialty Center 皮膚科
所属 日本獣医皮膚科学会
獣医アトピー・アレルギー・免疫学会
獣医耳科研究会 (VEP)
日本アレルギー学会
日本サプリメント評議会 (評議委員)

※ Webセミナー (有料配信) について
当開催の講義映像を内容の一部 (質疑応答/症例など) をカットして配信いたします

セミナー 申込方法

life-tail.com |



1 弊社WEBサイトに
アクセス
life-tail.com

2 無料会員登録
お申し込みには事前に会員登録 (無料) が必要となります

3 希望のセミナーに
申し込み
該当のセミナーページで
開催詳細を再度確認し、
必要事項を入力します

4 カード決済
お支払いはクレジットカードのみとなり、決済画面にてカード番号等を入力し決済を行います

5 申し込み完了!

申込完了メールをご確認ください。申込完了後はマイページに反映されますので、領収書はマイページより印刷できます。

セミナーや申込に関するお問い合わせ

株式会社 Life&Tail ☎03-6273-7326 または ✉